



二度と広島・長崎の悲劇を くりかえさないために！

日本は今、水爆実験を行ったと発表した北朝鮮や、核大国の中国などの脅威にさらされており、このままでは、かつて広島と長崎に原爆が落とされたような悲劇が、再び起きるかもしれません。日本の平和を守るために、政府はできる限り早急に、核装備を検討すべきだと考えています。核には、相手国に核を使わせない抑止力があります。核の悲劇を繰り返させないために、国防体制の抜本的強化が必要なきときではないでしょうか。



幸福実現党 党首
しやく りょう こ
積 量子

1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。大手家庭紙メーカー勤務を経て、1994年、幸福の科学に入局。常務理事などを歴任。幸福実現党に入党後、女性局長などをを経て、2013年7月より現職。

党員募集

あなたも参加しませんか

入党資格 ①幸福実現党の理念と綱領、政策に賛同される方 ②満18歳以上の方

○党費は一般党員が年間5,000円、学生党員が年間2,000円です。○資格期間は党費の入金日から1年間です。○一般党員には機関紙「幸福実現NEWS」(隔月発行)が送付されます。



幸福実現党

入党希望メールアドレス kofuku@hr-party.jp

公式ホームページ hr-party.jp

発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2016年

いまの憲法では
国民の生命と財産は
守れない！
「増税による
景気回復」説など
あり得ない！



大川隆法
「正義の法」特別講義編

**現代の
正義論**
最新刊
1,620円(税込)

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁
幸福実現党創立者 兼 総裁

大川隆法

憲法、
国防、
税金、
そして沖繩。

なぜ、政府もマスコミも
本当のことを言わないのか。

幸福の科学出版 ☎0120-73-7707 <http://www.irhpress.co.jp/>

幸福実現党の国家防衛ビジョン

党首
しやく りょう こ
積 量子



しつかり守る、 この国の安心と平和。

一緒に変えよう。政策はある。



幸福実現党

幸福実現NEWS

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS March 2016 Vol.76

日本を取り巻く諸問題

北朝鮮の核の脅威

北朝鮮は、1993年より20年以上、ミサイル発射実験を実施し続けています。年初の4度目の核実験は、水爆の可能性もあります。東アジア全体が北朝鮮の核ミサイルの射程内で、米国までミサイルを飛ばせる技術も持とうとしています。



写真:KCNA/新華社/アフロ

中国の軍事的台頭

中国の軍事費は過去10年で4倍以上に。今年に入り、バラセル(西沙)諸島の永興島へ地对空ミサイルや戦闘機を配備し、スプラトリー(南沙)諸島の要塞化も進めています。また、中国は今や、米露に匹敵する1000発の核弾頭を保有するともいわれる核大国です。



アメリカの退潮

米国防総省が、10年で1兆ドル(約115兆円)の軍事費削減を目指すのと軌を一にして、オバマ大統領は2013年9月に「アメリカは世界の警察でない」と演説。最近では、アメリカがアジアから撤退する流れが現実化しています。



核抑止力

1 二度と日本に核を落とさせない

隣国等の核ミサイルから日本を守ります。非核三原則を撤回した上で、米国による核の持ち込みの容認も含め、日本の核装備を検討します。中距離弾道ミサイルや原子力潜水艦等の開発を進めるなど、国防強化の政策を実行します。

正論を発信

2 憲法改正で防衛体制を整備

憲法9条を改正し、国民の生命・安全・財産を守る国家づくりを行います。同時に米軍との連携を一層強化し、有事への備えを万全にします。

3 領土・歴史問題で正論を世界へ発信

歴史認識や領土をめぐる問題に対して、国際的な情報発信を抜本的に強化します。装備の拡充・法改正を通して、日本の国土を守る体制を整備します。

安心と平和を守るために 幸福実現党の提案

国際情勢は緊迫するにもかかわらず、日本の国防は憲法9条等で手足が縛られています。幸福実現党は、万一の事態から日本人の生命と自由、そして平和な未来を守るために「抑止力」を強化してまいります！

自主防衛

